

平成 25 年 12 月 20 日

福岡経済記者クラブメンバー各位

福岡商工会議所  
福岡県事業引継ぎ支援センター

## 登録支援機関の仲介による第三者承継（M&A）第 1 号締結のお知らせ

福岡県事業引継ぎ支援センター（以下、「当センター」）は、平成 25 年 11 月 28 日付で、下記のとおり企業譲渡が成立したことをお知らせいたします。

株式譲渡契約調印式にて（平成 25 年 11 月）

平成 24 年 11 月大分県日田商工会議所様からのご相談をきっかけに、当センターでの支援を開始した。その後、当センターの登録民間支援機関である福岡県内に本店を置く金融機関の M&A 事業部によるマッチングの結果、この度の企業譲渡成立の運びとなった。（金額非公表）

譲渡企業である有限会社タカセインテリアコーティングでは、ソファ家具に特化した企業であり、技術力並びに品質力において非常に高い評価を得ており、仕入先・得意先に絶大な信用をもっている。しかし、実質的な後継者が不在である上に、高瀬社長自身の年齢と度重なる病と手術の繰返しから、企業存続について危惧していた状況の中、日田商工会議所のアドバイスにより当センターの事業を知ることとなった。

譲受企業である有限会社生松工芸は、家具のメッカである大川市に本拠を構え、二代目社長である石山隆通社長と弟の石山常晃専務の若さ溢れる二人三脚で頭角を現している企業である。箱物を中心とした品質の高い家具作りと購入者の満足を優先した企業コンセプトは従来型の流通販売とネット販売の両輪により大きく成長している企業である。

今回の企業譲渡では、譲渡企業の社員の継続的雇用と現地での継続的生産が確約され、譲受企業においては、足物家具（ソファ家具）の製造ラインを確保したことで、更なる顧客の創造と価格の優位性など高い相乗効果が見込めることとなった。

福岡県事業引継ぎ支援センターは親族または社内に適切な後継者がいない中小企業のために、第三者承継（事業買収）によって当該企業の事業の存続を図り、雇用や経営資産を守り活用することを目的として支援している。福岡商工会議所は九州経済産業局からこの支援事業を委託され当センターの運営に当たっている。当センターへの相談は無料で、秘密保持を徹底している。今年度これまでに本案件を含め 3 件の事業買収を成約させた。

当センターでは、今後も九州管内の事業承継について、積極的に推進していく。

以上

【本件に関するお問合せ】

福岡県事業引継ぎ支援センター

TEL : 092-441-6922（月・火・金 9:00～17:00）